



2026年5月15日

各 位

会社名 株式会社東海理化
(登記社名 株式会社東海理化電機製作所)
代表者名 代表取締役社長 二之夕 裕美
(コード番号 6995 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 経理部長 清水 寛亮
TEL (0587) 95-5211

(訂正・数値データ訂正) 「2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2026年2月2日に開示いたしました「2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日(2026年5月15日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は_____線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以上

(訂正後)



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月2日

上場会社名 株式会社 東海理化電機製作所 上場取引所 東 名
 コード番号 6995 URL <http://www.tokai-rika.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二之夕 裕美
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 清水 寛亮 TEL 0587-95-5211
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	479,695	4.4	29,598	7.8	36,551	33.4	26,504	17.6
2025年3月期第3四半期	459,492	△3.3	27,450	△17.0	27,404	△30.5	22,545	△16.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 39,422百万円 (120.5%) 2025年3月期第3四半期 17,875百万円 (△51.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	311.46	—
2025年3月期第3四半期	266.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	526,857	359,021	63.8
2025年3月期	510,894	329,699	60.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 335,926百万円 2025年3月期 307,898百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2026年3月期	—	55.00	—		
2026年3月期(予想)				50.00	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	640,000	3.6	34,000	△3.6	39,000	13.7	29,000	11.3	340.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7 「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	89,234,171株	2025年3月期	94,234,171株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	4,125,502株	2025年3月期	9,195,446株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	85,097,171株	2025年3月期3Q	84,592,355株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の算定上控除する自己株式数には、従業員向け株式交付信託が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	P. 5
四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	P. 7
(セグメント情報等の注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は479,695百万円と、前年同四半期に比べ、20,203百万円(4.4%)の増収となりました。利益につきましては、連結営業利益は29,598百万円と、前年同四半期に比べ、2,148百万円(7.8%)の増益となりました。連結経常利益は36,551百万円と、前年同四半期に比べ、9,147百万円(33.4%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は26,504百万円と、前年同四半期に比べ、3,958百万円(17.6%)の増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

客先生産台数の増加などにより、売上高は241,636百万円と、前年同四半期に比べ、14,004百万円(6.2%)の増収となりました。営業利益は合理化努力があったものの固定費用の増加などにより、232百万円と、前年同四半期に比べ、79百万円(51.7%)の増益となりました。

(北米)

為替換算上の影響があったものの客先生産台数の増加などにより、売上高は131,232百万円と、前年同四半期に比べ、9,709百万円(8.0%)の増収となりました。営業利益は売上高の増加に加え、合理化努力などにより、7,865百万円と、前年同四半期に比べ、1,957百万円(33.1%)の増益となりました。

(アジア)

為替換算上の影響や客先生産台数の減少などにより、売上高は145,642百万円と、前年同四半期に比べ、83百万円(△0.1%)の減収となりました。営業利益は合理化努力などにより、18,780百万円と、前年同四半期に比べ、483百万円(2.6%)の増益となりました。

(その他)

売上高は36,455百万円と、前年同四半期に比べ、616百万円(△1.7%)の減収となりました。営業利益は3,210百万円と、前年同四半期に比べ、410百万円(14.6%)の増益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、機械装置及び運搬具(純額)の増加などにより、526,857百万円と、前連結会計年度末に比べ、15,963百万円増加いたしました。負債は、電子記録債務の減少などにより、167,835百万円と、前連結会計年度末に比べ、13,359百万円減少いたしました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加などにより、359,021百万円と、前連結会計年度末に比べ、29,322百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年10月30日の「2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信」で公表しました予想値を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	75,074	83,755
受取手形及び売掛金	81,774	74,988
電子記録債権	11,823	14,350
有価証券	23,198	24,137
商品及び製品	26,131	29,589
仕掛品	41,838	44,774
原材料及び貯蔵品	9,339	9,700
その他	16,468	15,362
貸倒引当金	△43	△56
流動資産合計	285,604	296,601
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	44,280	50,034
機械装置及び運搬具(純額)	35,807	46,702
その他(純額)	43,504	38,801
有形固定資産合計	123,591	135,537
無形固定資産		
その他	4,445	4,797
無形固定資産合計	4,445	4,797
投資その他の資産		
投資有価証券	32,579	23,916
退職給付に係る資産	49,969	51,079
その他	14,782	15,002
貸倒引当金	△79	△79
投資その他の資産合計	97,252	89,919
固定資産合計	225,289	230,255
資産合計	510,894	526,857

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,306	48,811
電子記録債務	9,605	4,074
未払法人税等	<u>2,475</u>	3,903
賞与引当金	11,373	6,500
製品保証引当金	12,244	12,294
その他の引当金	1,227	1,152
その他	42,872	40,257
流動負債合計	<u>131,106</u>	<u>116,995</u>
固定負債		
社債	10,000	10,000
役員退職慰労引当金	270	278
退職給付に係る負債	20,055	20,182
資産除去債務	72	72
その他	<u>19,689</u>	<u>20,306</u>
固定負債合計	<u>50,088</u>	<u>50,840</u>
負債合計	<u>181,194</u>	<u>167,835</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	<u>25,639</u>	<u>25,248</u>
利益剰余金	<u>233,047</u>	<u>240,645</u>
自己株式	<u>△19,001</u>	<u>△8,519</u>
株主資本合計	<u>262,542</u>	<u>280,230</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,068	5,337
為替換算調整勘定	<u>23,265</u>	<u>34,735</u>
退職給付に係る調整累計額	<u>17,021</u>	<u>15,622</u>
その他の包括利益累計額合計	<u>45,356</u>	<u>55,695</u>
非支配株主持分	21,801	23,095
純資産合計	<u>329,699</u>	<u>359,021</u>
負債純資産合計	<u>510,894</u>	<u>526,857</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	459,492	479,695
売上原価	392,992	408,912
売上総利益	66,499	70,782
販売費及び一般管理費	39,048	41,183
営業利益	27,450	29,598
営業外収益		
受取利息	946	950
受取配当金	603	360
持分法による投資利益	513	602
為替差益	—	4,098
その他	739	1,764
営業外収益合計	2,803	7,776
営業外費用		
支払利息	32	49
為替差損	2,338	—
固定資産除売却損	—	685
その他	479	89
営業外費用合計	2,849	824
経常利益	27,404	36,551
特別利益		
固定資産売却益	781	—
投資有価証券売却益	5,418	2,566
特別利益合計	6,199	2,566
特別損失		
固定資産除売却損	114	—
減損損失	302	82
特別損失合計	416	82
税金等調整前四半期純利益	33,187	39,035
法人税等	9,273	10,937
四半期純利益	23,914	28,098
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,368	1,594
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,545	26,504

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	23,914	28,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,389	467
為替換算調整勘定	4,229	12,261
退職給付に係る調整額	△1,913	△1,404
持分法適用会社に対する持分相当額	35	0
その他の包括利益合計	△6,038	11,324
四半期包括利益	17,875	39,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,119	36,843
非支配株主に係る四半期包括利益	1,755	2,579

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	181,471	121,334	120,033	422,839	36,652	459,492	—	459,492
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46,160	188	25,691	72,041	418	72,459	△72,459	—
計	227,632	121,523	145,725	494,880	37,071	531,952	△72,459	459,492
セグメント利益	153	5,908	18,297	24,360	2,800	27,160	289	27,450

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額289百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	191,954	131,100	120,667	443,722	35,972	479,695	—	479,695
セグメント間の内部 売上高又は振替高	49,681	131	24,974	74,788	482	75,271	△75,271	—
計	241,636	131,232	145,642	518,510	36,455	554,966	△75,271	479,695
セグメント利益	232	7,865	18,780	26,878	3,210	30,089	△490	29,598

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△490百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年4月24日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、2025年5月30日付で、自己株式5,000,000株の消却を実施いたしました。当該消却により、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ10,339百万円減少しております。また、この結果生じたその他資本剰余金の負の残高9,938百万円について、利益剰余金（繰越利益剰余金）から同額を振り替え処理しております。この結果等により、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が25,248百万円、利益剰余金が240,645百万円、自己株式が8,519百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	15,478百万円	16,892百万円